

大阪公立大学 高インセンティブ型テニュアトラック教員募集要項
〔イノベーションアカデミー共創研究院・理学研究科・量子物性物理学分野〕

2025 年 9 月 9 日

人事委員会

この度、大阪公立大学の専任教員を募集することになりましたので、下記によりご応募いただきますようお願い申し上げます。

1	募集人員	高インセンティブテニュアトラック講師 1 名 ※高インセンティブテニュアトラック制（任期付き雇用による優秀な研究者が大阪公立大学のプレゼンスが向上する先端的・独創的な研究を遂行し、資格審査によってテニュア教員となるキャリア・パスを提供する制度）による採用です。	
2	所 属	イノベーションアカデミー共創研究院/理学研究科・量子物性物理学分野 ※最終審査によりテニュア教員となった場合、所属組織は理学研究院に異動となります。（担当する研究科・学部は原則として変わりません。）	
3	研究分野の内容	量子物性物理学に関する実験的、もしくは理論的研究 高インセンティブ型テニュアトラック教員として研究室を立ち上げ、物理学専攻の教員とも協力して量子物性研究のフロンティアを開拓できる方	
4	職務内容（予定）	教育 ・担当授業科目（予定） 〈学部・学域〉物性物理学2 など ＜テニュア教員移行後の取扱い＞ - 高インセンティブ型テニュアトラック制度においては、研究活動促進のため、テニュアトラック期間中の授業担当は年間通じて週1コマを上限としていますが、テニュア教員移行後には通常の専任教員と同様に大学院・学部（学域・機構）における専門分野の教育及び基幹教育を担当していただく予定です。 ※大阪市立大学、大阪府立大学の学生が在学中は、対応する教育についても担当していただきます。	・担当授業科目（予定） 〈学部・学域〉物性物理学2 など ＜テニュア教員移行後の取扱い＞ - 高インセンティブ型テニュアトラック制度においては、研究活動促進のため、テニュアトラック期間中の授業担当は年間通じて週1コマを上限としていますが、テニュア教員移行後には通常の専任教員と同様に大学院・学部（学域・機構）における専門分野の教育及び基幹教育を担当していただく予定です。 ※大阪市立大学、大阪府立大学の学生が在学中は、対応する教育についても担当していただきます。
		研究	・量子物性物理学に関する実験的、もしくは理論的研究
		その他	・社会貢献活動。 ・大学運営にかかる業務。
		変更の範囲	・教育、研究、大学の管理運営の範囲内
5	着任予定時期	2026 年 4 月 1 日以降出来るだけ早い時期	

6	勤務形態	常 勤（任期の定め：5年） ※今回採用される高インセンティブ型テニユアトラック教員は、5年目の最終審査で適格と認められた場合、テニユア教員として採用されます。なお、3年目に実施される中間審査時又はそれ以降にテニユア資格審査基準を満たすに至ったと認められる場合は、最終審査の時期の繰り上げが可能です。また、5年の任期中にテニユア資格が付与されない場合は、1年を限度とするセーフティ・ネット雇用制度が準備されており、セーフティ・ネット期間中に高インセンティブ型テニユア審査基準を満たすに至ったと認められる場合は、再度のテニユア審査を可能としています。高インセンティブ型テニユアトラック教員が、テニユアトラック期間内において、大阪公立大学の教員の任期に関する規程（以下「任期規程」という。）第4条第1項各号に掲げる休業等をした場合は、同条の定めるところにより、テニユアトラック期間を延長することができます。 高インセンティブ型テニユア審査基準や大阪公立大学の高インセンティブ型テニユアトラック制の概要については、以下の URL よりご覧いただけます。 ＜テニユア審査基準＞ https://www.omu.ac.jp/research/recruit/faculty/entry-01127.html ＜高インセンティブ型テニユアトラック制の概要＞ https://www.omu.ac.jp/research/recruit/faculty/entry-01127.html
7	給与・手当等	「大阪公立大学年俸制教員給与規程」に定める年俸制が適用されます。 https://www.upc-osaka.ac.jp/regulation/ ※最終審査を経てテニユア教員となった後も引き続き「大阪公立大学年俸制教員給与規程」に定める年俸制が適用されます。
8	勤務場所	大阪公立大学 杉本キャンパス
	勤務場所 （変更の範囲）	法人の定める事業場
9	応募資格	・博士の学位を有する、または着任までに取得見込みであること ・物理学専攻の教員とも協力し、日本語および英語により量子物性研究を積極的に展開できる方 ・学部生ならびに大学院学生（博士前期課程・博士後期課程）の研究指導を担当できること ・科研費や JST さきがけ・創発など、外部資金の獲得に積極的な方 ・大学の管理運営に関する能力と熱意のある方 ・学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない者

10	応募書類	(1) 履歴書（本学指定様式1により作成してください） (2) 研究・教育業績等（指定する【理学独自様式】により作成してください）。 (3) これまでの研究概要と着任後の研究目標および研究計画（A4判 3 ページ以内、様式自由） (4) 主要な原著論文（5 編以内） (5) 応募者について照会可能な方 2 名の氏名と連絡先（所属、電話番号、メールアドレス） ※（1）～（5）は、PDF 化したファイルとして作成してください。
11	応募締切	2025 年 10 月 31 日（金）
12	選考方法	(1) 1 次選考（書類選考） (2) 2 次選考（必要に応じて面接等をおこなう。11 月後半頃を予定） ※ 面接の日時等は、面接対象者にのみ別途通知します。 ※ なお、面接等のために要する経費は、応募者の負担とします。
13	書類提出方法	・以下 URL より応募書類をご提出ください。 https://logoform.jp/f/UDNf0 ・応募書類は 1 つの zip ファイルにまとめたうえで、zip ファイル名を「理学研究科量子物性物理学分野所属教員応募書類＋氏名」としてください。パスワードの設定は不要です。 ※ 提出書類に記載された個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護に関する法律に基づいて適正に取り扱います。
14	問合せ先	〔専門分野関係〕 大阪公立大学 理学研究院 大学院理学研究科 物理学専攻 担当者：板垣 直之 Mail：itagaki@omu.ac.jp 電話：06-6605-2537 〔募集全般〕 公立大学法人大阪人事委員会事務局 Mail：gr-jinji-jim[at]omu.ac.jp * [at] を @ に変更してください。 電話：06-6967-1824（ダイヤルイン）

15	その他	・本募集は、公立大学法人大阪が、『大阪公立大学』に勤務する教員として採用するものです。 ・大阪公立大学では、多様性の確保・国際化の理念に基づき、専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員や外国人教員の積極的な採用に取り組むこととしています。
----	-----	---